

6月7日：高い流動性の中で上昇

ベトナム株は上昇を続けた。資金流入が続いており、特に不動産、建設セクターに資金が流入した。

ホーチミン取引所のVN指数は3日続伸、0.11%高の1,109.54ポイントで取引を終えた。

同指数は直近の3営業日で1.7%高、今月に入ってから3.2%高となっている。

ハノイ取引所のHNX指数は0.7%高の230.33ポイントで取引を終えた。同指数は5月24日以降で6.7%高となっている。

両市場合わせて、519銘柄上昇したのに対して275銘柄が下落した。一方、VN30指数採用銘柄では16銘柄が下落、11銘柄が上昇していた。

流動性は高水準を維持している。ホーチミン市場の売買代金は18.1兆ドン、ハノイ市場は1.9兆ドンとなった。

午後に入ってからVN指数は大型株への利益確定の動きが強まった。その後、次第に売り圧欲は弱まり、指数は上昇して終えた。

ホアファットグループ (HPG)、マサングループ (MSN)、ノブランド (NVL) といった一部の大型株が指数を大きく押し上げた。

セクター別では、不動産と建設資材が最も上昇した。

HPG以外にもホアセングループ (HSG)、ハティン1セメント (HT1)、ポミナスチール (POM) などが上昇した。

ドンアー証券によると、相場は上昇を続けており買い需要は非常に強い。

預金金利の低下によって、多くの人々にとって株式は魅力的な投資となっているとコメントし、エネルギー、化学、インフラ関連の銘柄を長期投資に勧めている。

外国人投資家は売り越しとなっており、1,790億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。